

3 1. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： _____

病院施設番号： 030052 _____

大学病院の名称： 東北医科薬科大学病院 _____

臨床研修病院群番号： 030052 _____

臨床研修病院群名： 東北医科薬科大学病院群 _____

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称		東北医科薬科大学病院臨床研修プログラム A (標準コース)			
2. 研修プログラムの特色		期待される医師像、医学教育コンピテンスに加え、東北医科薬科大学病院独自の「東北地方の安心を支える医療・福祉」のコンピテンスを取り入れ、多様な各研修医のニーズに応えることが可能なプログラムである。			
3. 臨床研修の目標の概要		医師免許取得後の初期 2 年間で、学修成果基盤型の研修を行いながら社会的ニーズに適した全人的医療が実践できる臨床医師に必要な知識、技能、態度の基礎を確立することを目的とする。			
4. 研修期間		(2) 年 (原則として、「2 年」と記入してください。)			
備考		研修後そのまま専門研修に入り 3 年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。			
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	030052	東北医科薬科大学病院	24 週	0~4 週
		040071	東北医科薬科大学 若林病院		
		031212	登米市立登米市民病院		
		030060	仙台徳洲会病院		
		031106	仙台オープン病院		
		030059	JCHO 仙台病院		
		030055	総合南東北病院		
			菅間記念病院		
		031089	帯広第一病院		
		救急部門			
040071	東北医科薬科大学 若林病院				
030051	東北大学病院				
031212	登米市立登米市民病院				
030060	仙台徳洲会病院				
031106	仙台オープン病院				
030073	福島県立医科大学附属病院				
030059	JCHO 仙台病院				
030055	総合南東北病院				
031089	菅間記念病院				

	地域医療	030971 031212 116452 031027 031216 041111 147645 041110 168292 178453	石巻市立病院 登米市立登米市民病院 南三陸病院 登米市立米谷病院 登米市立豊里病院 塩竈市立病院 女川町地域医療センター 涌谷町町民医療福祉センター 古川星陵病院 仙台往診クリニック 医療法人爽秋会岡部医院仙台 栗原市立栗駒病院 菅間在宅診療所	4 週	一般外来 0~4 週 在宅診療 0.2 週
	外科	030052 040071 030051 031212 030060 031106 030059	東北医科薬科大学病院 東北医科薬科大学 若林病院 東北大学病院 登米市立登米市民病院 仙台徳洲会病院 仙台オープン病院 JCHO 仙台病院	4 週	0~4 週
	小児科	030052 030046	東北医科薬科大学病院 仙台医療センター	4 週	週
	産婦人科	030052 030051 030046	東北医科薬科大学病院 東北大学病院 仙台医療センター	4 週	
	精神科	030052 030051	東北医科薬科大学病院 東北大学病院	4 週	
	一般外来	030928	公立刈田総合病院 宮城利府掖済会病院		
選択科目	その他	030052 040071 030051 030046 031212 030060 031106 030059 030055 031089 030047 030083 157929 031218 030801	東北医科薬科大学病院 東北医科薬科大学 若林病院 東北大学病院 仙台医療センター 登米市立登米市民病院 仙台徳洲会病院 仙台オープン病院 JCHO 仙台病院 総合南東北病院 菅間記念病院 帯広第一病院 東北労災病院 脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 常磐病院 秋田労災病院 十和田市立中央病院	48 週	週

備考：

- ①内科研修は、自院消化器内科・呼吸器内科・循環器内科・脳神経内科・糖尿病代謝内科・血液リウマチ科、感染症内科・腎臓内分泌内科・腫瘍内科・総合診療科もしくは協力型病院で24週研修する。
- ②救急部門研修は、自院救急科または東北医科薬科大学若林病院・東北大学病院・仙台徳洲会病院・仙台オープン病院・登米市立登米市民病院・JCHO 仙台病院・総合南東北病院・福島県立医科大学附属病院・帯広第一病院・菅間記念病院で12週研修する。そのうち4週を上限として麻酔科での研修を救急部門の研修期間とすることができる。
- ③地域医療研修は、協力型病院または協力施設で研修する。
- ④外科研修は、自院消化器外科・肝胆膵外科・呼吸器外科・心臓血管外科もしくは協力型病院で4週研修する。
- ⑤小児科研修は、自院または仙台医療センターで4週研修する。
- ⑥産婦人科研修は、自院または東北大学病院・仙台医療センターで4週研修する。
- ⑦精神科研修は、自院または東北大学病院で4週研修する。
- ⑧一般外来研修は、自院総合診療科での並行研修、東北医科薬科大学若林病院・登米市立登米市民病院の内科および外科での並行研修、菅間記念病院の内科での並行研修、石巻市立病院・登米市立登米市民病院・南三陸病院・登米市立米谷病院・登米市立豊里病院・塩竈市立病院・女川町地域医療センター・涌谷町町民医療福祉センター・古川星陵病院での地域医療との並行研修、あるいは、公立刈田総合病院の内科・小児科、宮城利府掖済会病院の内科・外科で4週研修する。
- ⑨選択科目は、自院総合診療科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・腫瘍内科・糖尿病代謝内科・腎臓内分泌内科・脳神経内科・感染症内科・がん治療支援（緩和）科・呼吸器外科・心臓血管外科・消化器外科・乳腺内分泌外科・整形外科・脳神経外科・形成外科・肝胆膵外科・精神科・血液リウマチ科・小児科・皮膚科・泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・放射線科・病理診断科・救急科・麻酔科・検査部または東北医科薬科大学若林病院の内科・外科・救急部門・産婦人科、東北大学病院の循環器内科・腎高血圧内分泌科・血液内科・リウマチ膠原病内科・糖尿病代謝科・加齢老年病科（老年科・加齢核医学科）・漢方内科・心療内科・呼吸器内科・腫瘍内科・脳神経内科・総合診療科・総合外科・心臓血管外科・呼吸器外科・脳神経外科・総合外科（小児外科）・産婦人科（産科・婦人科）・精神科・整形外科・形成外科・救急科・麻酔科・緩和医療科・皮膚科・眼科・耳鼻咽喉頭頸部外科・肢体不自由リハ科・てんかん科・内部障害リハ科・高次脳機能障害科・放射線治療科・放射線診断科・検査部・病理部、仙台医療センターの小児科・産婦人科、仙台徳洲会病院の内科・外科・救急科・麻酔科、仙台オープン病院の内科・外科・救急科、登米市立登米市民病院の内科・外科・救急部門、JCHO 仙台病院の内科・外科・救急科・産婦人科・皮膚科・耳鼻咽喉科・眼科・放射線科・麻酔科・小児科、総合南東北病院の内科・救急科、東北労災病院の内科・外科・整形外科、帯広第一病院の内科・救急科・麻酔科、菅間記念病院の内科・救急科・麻酔科、脳神経疾患研修所附属総合南東北病院の脳神経内科・循環器内科・消化器内科・呼吸器内科・救急科・麻酔科・脳神経外科・外科・整形外科・心臓血管外科・泌尿器科・耳鼻咽喉科・形成外科・呼吸器外科・皮膚科・放射線診断科・放射線治療科・眼科・病理診断科・外傷センター、常磐病院の一般内科・腎臓内科・消化器内科・循環器内科・救急科・外科・麻酔科、秋田労災病院の整形外科（専門外来：骨粗鬆症、フレイル、スポーツ）・リハビリテーション科・内科・外科・消化器内科・泌尿器科、十和田市立中央病院の総合診療科で研修する。
- ⑩研修期間は、基幹型臨床研修病院での研修は52週以上、協力施設での研修は12週以内とすること。
- ⑪到達目標達成のために必要な診療科を割り当てることがある。

